

IoT機器調査及び利用者への注意喚起の実施状況（2020年9月度）

- ▶ 参加手続きが完了している**ISP**（インターネット・サービス・プロバイダ）は**63社**。
当該ISPの約**1.1億IPアドレス**に対して調査を実施。
- ▶ **NOTICE**による注意喚起は、**319件**の**対象を検知しISPへ通知**。
- ▶ **NICTER**による注意喚起は、**1日平均186件**の**対象を検知しISPへ通知**。

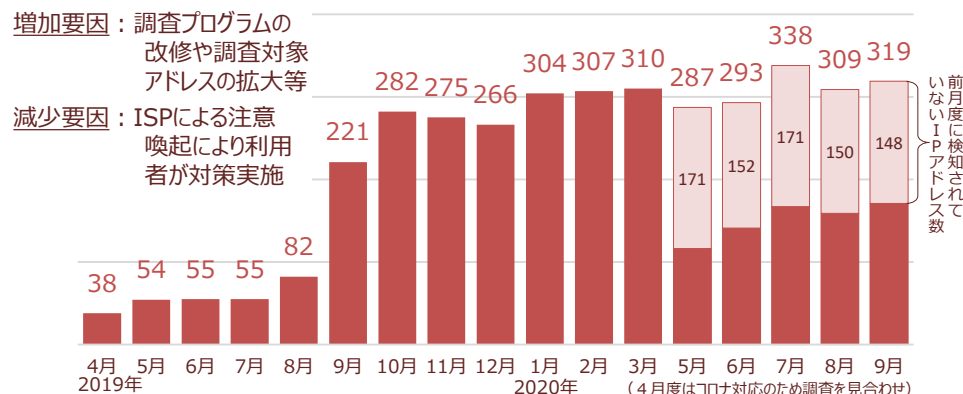
NOTICE注意喚起の取組結果

注意喚起対象としてISPへ通知したもの*

319件（8月度:309件）

（参考）2020年度の累積件数：1,546件（2019年度：2,249件）
ID・パスワードが入力可能だったもの：8.2万件

*) 特定のID・パスワードによりログインできるかという調査をおおむね月に1回実施し、ログインでき、注意喚起対象となったもの（ユニークIPアドレス数）



NICTER注意喚起※の取組結果

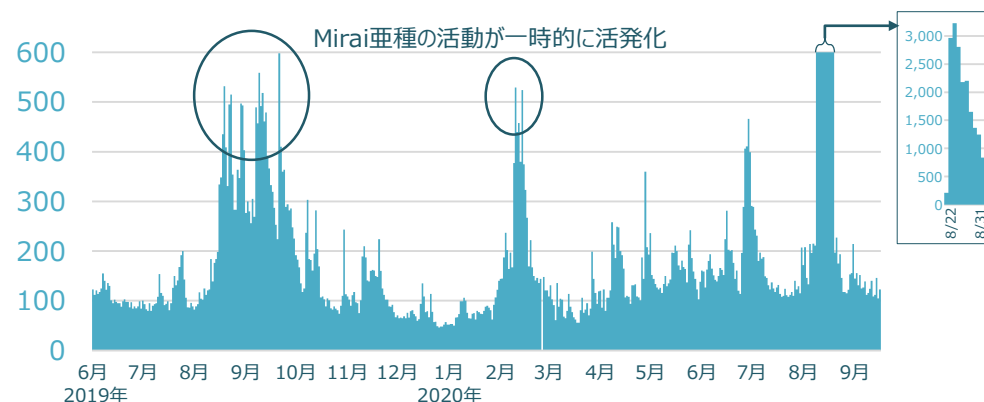
※マルウェアに感染しているIoT機器の利用者への注意喚起

注意喚起対象としてISPへ通知したもの**

1日平均186件（8月度:700件）

（参考）期間全体での値：1日平均200件
最小：46件(2020/1/9)／最大：3,227件(2020/8/24)

**) NICTERプロジェクトによりマルウェアに感染していることが検知され、注意喚起対象となったもの（ユニークIPアドレス数）



※8月末の増加は、一部の利用者でIPアドレスが頻りに切り替わったため、全体的なマルウェア活動活発化を直接示すものではないと推定しています。

2020年9月度分については、全体として大きな変化はありません。

なお、2020年10月度から、2020年9月11日付けの総務省報道発表のとおり、識別符号を追加して調査を実施する予定です。